

ミク	リク
	お兄さん、分かってますか？
	神聖な祠に精液をまき散らすなんて、この村では重罪なんですよ？
	どう償うおつもりですか？お兄さん？玉個じや済まないですよ？
しかも、私たちの許可なく射精するのも、同じくらい重い罪だ。	
これではこの村を守ってくださっている神様の天罰が下ってしまう。	
.....だが、ここで私たちからの罰を受ければ、お許しくださるかもしれない。	
	お兄さんが素直になればすぐに済みますから。
	さあ、横たわってください。今すぐに、早く
それでは私から、神様の代理のおつとめをさせていただこうか。	
	あ、ミク姉、勝手決めてずるいです.....もうつ。
悪いな、早い者勝ちだ。	
仕方ありません。では私は、窒息の刑のかかりですね。
	お兄さん、お顔の上、失礼します
	ふふつ、苦しいですか？でも同時に幸せですよね
	鼻と口のおまんこ塞ぎんつ、んうつ

ミク	リク
	酸素を求めているのは分かりますが、そんなに吸い付かないでください
リク、大丈夫だ。コイツ、苦しんでなんかいないぞ。	
見ろ、このチンポの勃起具合。	
さっきあれだけ出した後だとは思えないだろう。	
	本当ですね くすぐすっ さすがのド変態です、お兄さん
……だが、これはお前へのご褒美ではない。	
罰だということを忘れるな。	
人の身体には、色々な箇所に急所が存在する。	
中でも男にしかない急所をお前は知っているか？	
	もちろん知っていますよね？
	だらしなく股の下にぶら下げているこの金玉ですよ
ここを蹴られるとどうなるか知っているか？	
……知らないなら教えてやる。	
オラッ！	
どうだ？想像を絶する痛みだろう。	
もう一回……！	うわ～痛そう♡
まだまだあつ！	ふふつ、このまま死ねた方が楽なんでしょうね。

ミク	リク
.....おい、勝手に足を閉じるな。	
まだ罰は終わっていない。	
.....ちつ。おいリク、コイツの足を開いておけ。	
	はい、ミク姉。は～い 足をガバ～っと開きましょうね～
	お兄さん、逆らわない方が身のためですよ？
	金玉が苦しい分、私のおまんこを堪能して良いですから
楽しむ余裕があれば、の話ですけど
.....よし、リクそのままだ。続けるぞ。	
.....ラアッ！	
どれだけ屈強な男でも、この部分だけは鍛えられないからな。	
おらっ！	毎日せっせと作った赤ちゃんの種、中で潰れていっているんでしょうか？
オラオラオラアッ！ふふつ そう思うと笑いがこみ上げてきてしまします
別に構わんだろう？	
お前のようななよなよした男に、今後子作りをする機会があるとは思えないからな。	
それに.....ふふつ.....くふふつ	
この.....つ！マゾチンポつ！	ねえお兄さん？どうしてこの状況でおちんぽまた勃起させられるんですか？

ミク	リク
オラッ！	痛いはずですよね？死ぬほど苦しみですよね？
このっ！	お兄さんのマゾ具合を侮っていました。
潰れろッ！	お兄さんは、私たちが出会ったこともないモンスター級のドマゾさんです
だが、これでそろそろ分かってきたんじゃないのか？	
いかに男が無能で、逆に女がどれだけ優れているのか ということが。	
女はこの程度の蹴りを食らっても、子作りには何の問題 もない。	
つまり、それだけ男がもろくて取るに足らない存在とい うことだ。	
はつ.....！もう、お兄さん
.....やつ！	またおちんぽが一回り大きくなりました
	苦痛と罵倒でおちんぽ我慢出来なくなってしまったんで すね
ああ、もう.....つ お兄さんの吐息ヤバッ
	ミク姉..... そろそろ交代して欲しいです
	私もこのお兄さんのダメダメマゾ金玉、蹴らせてください
.....だそうだ。喜べ、交代の時間だ。	
言っておくが、リクは私より優しくないからな。	
本当に潰されてしまっても知らんから、文句は言うなよ？	

ミク	リク
んつ……ちょうど良い位置に鼻が当たるな。	
これは良い。私もなかなかに気持ちが良いぞ。	
舐めたければ舐めても良いぞ。……そんな余裕はなさ そうだがな	
	見てくださいミク姉
	ミク姉のおまんこで息を止められて、おちんぽビクビク震 えてます
股は私が広げておく。	
リク、思う存分蹴って楽しめ。	
	はい、では遠慮無く……っ
	いきます……！ああっ……ふふつ ふふふふつ
	この感触、たまりませんっ
ほらな、言った通りだろ？	はあっ…… はっ…… はっ…… はあっ……
リクは一旦スイッチが入ると制御が効かなくなる。	えいっ！ふふつ…… うふふつ……
……だがお前は大罪人だ。	あはっ……んんうっ……
文句が言える立場ではないのは分かっているな？	もう一回……！もっと……！もっともっと……！
	あはっ……ふふつ……あはっ……あはははははは
	ねえ…… お前、なんでこんなものぶら下げるんで すか？
	お前みたいなクズ男には必要のないものですね？

ミク	リク
	このまま蹴り潰してあげましょうか？
	その方がお前のためだって思いません？
	お前のその無能で醜い遺伝子を、後世に残す可能性をなくせるんですから
おい、リクの話冗談だと思っていないだろうな？	ほらっ、まだまだあつ！
リクは今までに力が入りすぎて、何人かの金玉を潰してしまったことがある。	はつ……！やつ……！
金玉が潰れる時の感触と音……あのがたまらないんだ	えいっ……！はいっ……！
大抵の男どもはその痛みで絶命してきたが、お前は耐えられるかな？	
	構いませんよ、ミク姉
	こんな男の一人や二人、死んでしまっても何の問題もありません
	……それに、この状況でフル勃起させる男の人ですよ？
	この変態を葬ることが、この世の平和に繋がるはずです
ふふつ、我が妹ながら末恐ろしい。	はつ……！ふつ……！
だが姉として、成長ぶりが嬉しくもある。	えいっ……！それっ！
どうだリク。久しぶりに私と一緒にチンポ責めをしないか？	
	ミク姉と一緒に？はい、もちろん喜んでっ
	こんな男の金玉なんて、いつでも蹴り潰せますから
そうと決まればこっちへ来い。今場所を空ける。	

ミク	リク
	女の子二人分のおまんこを押しつけられるなんて、少し贅沢過ぎませんか？
その分、息苦しさも倍増だろうがな。	
.....おい、苦しいはずだよなお前。	
	なのにどうして、そんなにもおちんぽがビクビク悦んでいるんですか？
くすぐすっ 苦しみは、お前にとつてはご褒美なのですね
.....手は届かないな。仕方が無い、足で扱いてやるか。	
	巫女のダブル足コキですよ
	苦しみながらありがたがってくださいね
	普通あれだけ蹴られたら、血が出てきてもおかしくないんですが
お前が出るのはカウパー汁ばっかりだな	
神聖な巫女の足袋を、チンポ汁で汚すとは何事だ	
	んつ.....んんんう なんですか、くすぐったい
	いきなり喋らないでください 何を言っているのかよく聞こえませんけど
.....まあ、何を言っているのかだいたいの予想は付くが。	

ミク	リク
	出したいんですよね？
	こんな家畜以下の扱いを受けながらも感じて、射精してしまいたいんですよね
あははっ お前って本当にどうしようもない人間のド底辺です
何のためにお前を苦しめているのか忘れたのか？	
これは儀式に無断で侵入し、この神聖な祠すらも穢したお前への罰だぞ	
	出して良いわけないですよね？
	お前は苦しみに苦しんで、死ぬよりもつらい目に遭わなければいけないんですよ。
.....おいおいおい	だから.....あ.....
くつ.....あはははっ	ふふつ.....んふふふつ
この程度の仕打ちにも耐えられない粗悪チンポなんだな	
	どうしてくれるんですか？足袋までお前の汚らしい精液で穢されてしまいましたよ？
	ミク姉、これではまったくもって罰になりませんね。
ああ。常人であれば十分な拷問のはずだが、こいつにとつてはやはりご褒美に過ぎなかつたようだ。	
	では、今以上の罰をお前に.....っ
	どんな罰を与えようかと考えるだけで、ドキドキで身震いがします
	想像を絶する生き地獄を味わわせてあげますから、愉しみにしていてください